

16. さきがけ, CREST について

平成19年度 JST 戦略的創造研究推進事業(さきがけタイプ)「数学と諸分野の協働によるブレークスルーの探索」(研究総括 西浦廉政 北海道大学・電子科学研究所・教授)には 169 名の応募があり, 12 名が採択されました. 採択者については

<http://www.jst.go.jp/pr/info/info420/shiryu2-02.html>

をごらんください.

今回の採択審査にあたり, 当研究課題の趣旨である「数学研究者が社会的ニーズの高い課題の解決を目指して, 諸分野の研究者と協働し, ブレークスルーの探索を行う研究を対象とする」という内容がまだ十分反映されていない提案も見受けられ, 従来の科研費申請と同様の申請をされた方も多い, という印象を受けました.

今後, 個人型研究である「さきがけ」には, 平成20, 21年度にそれぞれ10件程度が, また, チーム型研究の CREST には, 平成20, 21, 22年度にそれぞれ数件程度が, 公募で採択されると見込まれます. 外部資金の獲得がいよいよ重要視される昨今, 応募にあたりましては, 十分趣旨をご理解の上, 適切な申請書を作成していただき, より多くの応募のなかから優れた申請が採択されることを願い, ここに報告いたします.

なお, 当研究課題の19年度応募状況全般については下記をご覧ください.

<http://www.jst.go.jp/pr/info/info420/index.html>

また来る3月の数学会において, JST による今後の募集についての説明会を実施する予定です.

(北大電子科学研究所 西浦廉政記)